

学校と地域社会学ぶ

教員を目指す半田東高校(半田市)の一年生二十人が二十一日、臨床心理士で愛知教育大助教の森川夏乃さん(三三)から、学校と地域社会をテーマにした講義を受けた。

生徒は自分が小学校三年生のクラスを受け持っている想定で、夏休み明けから急に授業に集中できなくなった男子児童に対し、どのように対応するかを話し合った。児童の両親が忙しく、家で孤独を感じていることが原因にあると分かると、担任として何ができるかについても意見を出し合った。

森川さんは対応の一つとして、子どもに低額で食事を提供する「子ども食堂」を地域で探し、サポートしてもらおうことを紹介。「これからの教

半田東高「教育コース」児童への対応めぐり



児童への対応を話し合う教育コースの生徒たち＝半田市の半田東高で

育は地域への視点が重要と話した。生徒たちは半田東高で本年度新設された「教育コース」の一期生。普段は普通科の授業を受けながら、小中学校で体験学習も行っている。
(垣見窓佳)